バックナンバーはこちら

ＪＡ全農ちば

営農情報集

2026
8

今月の情報

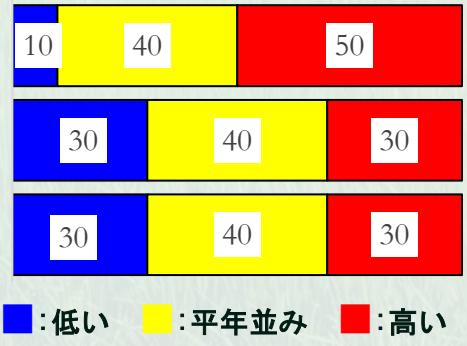
Ⅰ.　令和８年産米　最後の仕上げ

Ⅱ.　園芸野菜　病害虫防除情報

Ⅲ.　安全な農作物生産の取り組みについて

今月の気象（気象庁７/３０発表　１か月予報より）

今月も平年と比較し、気温が高くなる見込みです。また晴れの日も多い予報となっています。
高温に注意し、病害虫の発生は圃場をよく確認して行いましょう。



注意とお願い

農薬登録内容は掲載時点の情報です。農薬を使用する際に必ず最新の登録内容をご確認ください。

営農情報　　令和８年６月

Ⅰ. 令和8年産米　最後の仕上げ

～適期収穫と乾燥・調製について～

１. はじめに

関東甲信エリアの梅雨明けは７月２０日（前年６月２８日、平年より１日遅い）でした。６月～７月前半の気温は平年より低く、７月後半は平年より高く推移しました。

出穂期は４月２０日植えの「ふさおとめ」は７月１０日、「ふさこがね」は７月１２日、「コシヒカリ」は７月１８日で平年より１～２日程遅く迎えました。５月１日植えの「コシヒカリ」は７月２１日で平年より１日早い出穂期となっています。

成熟期は４月２０日植えの「ふさおとめ」が８月１１日（前年８月７日）、「ふさこがね」は８月１６日（前年８月１２日）、「コシヒカリ」は８月２４日（前年８月２０日）、「粒すけ」は８月２３日（前年８月１９日）の見込みです。

気象庁の１カ月予報によると、気温は高い見込みです。葉色が薄い場合や水が不足している圃場はさらに成熟期が早まる可能性があるので、適期刈取りの判断には注意をしましょう。

表１　品種・植付時期別の成熟期の予測

品種	植付時期	成熟期予測			
		県北（香取市）	九十九里（茂原市）	内湾（千葉市）	県南（館山市）
ふさおとめ	４月２０日	８月１６日	８月１３日	８月１１日	８月１１日
ふさこがね	４月２０日	８月２１日	８月１８日	８月１６日	８月１６日
コシヒカリ	４月２０日	８月３０日	８月２７日	８月２４日	８月２４日
	５月　１日	９月　３日	９月　１日	８月３０日	８月３０日
粒すけ	４月２０日	８月２７日	８月２５日	８月２３日	８月２３日

※水稲の生育状況と当面の対策　第５報（千葉県農林水産部　令和８年７月２４日発表）より

※　本資料の無断使用・複写・転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

2. 刈取時期の判断について

水稲の刈り取り適期の判定は、一般的に出穂後の日数による判断と帯緑色籾歩合による判断があります。出穂後の刈取りまでの日数は各品種で違うので注意しましょう。また、天候不順や高温など天候によっては刈取りまで日数に大きく影響を与えるので、登熟ムラの可能性が高くなります。出穂後日数は大まかな目安とし、登熟をしっかり確認（**「帯緑色籾歩合１５%※」**）し収穫しましょう。

表２　出穂から刈取りまでの日数の目安

品種	ふさおとめ	ふさこがね	コシヒカリ	粒すけ
出穂後日数	３３日	３７日	３８日	３８日

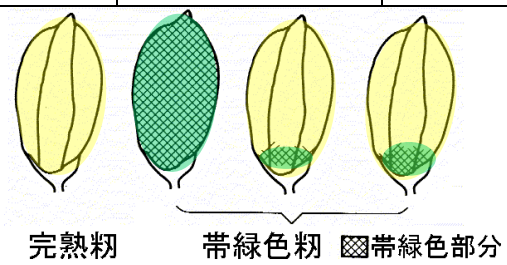


図１　帯緑色籾の見分け方

※帯緑色籾歩合とは籾（不稔籾を除き）に少しでも緑色の部分がある籾の割合のことで、帯緑色籾歩合 15%の時に収穫を行います。

※出穂期後が高温だと上記日数より３～５日程度早まります。

別紙の令和８年水稲高温対策第二報の資料もご参考ください。

3. 乾燥・調製について

高温による急速な乾燥や過乾燥等は胴割れ米を発生させ、品質・食味を低下させます。乾燥の仕上げ水分は、１４.５～１５.０%(※)とし、特に過乾燥は避けましょう。

また乾燥直後の穀温が高い状態で籾摺りをおこなうと肌ずれ米等が生じやすいので、籾摺りは充分放冷してから行い、籾摺り機のロール幅は品種に応じて調製しましょう。

粒が小さい米が混ざると玄米の粗タンパク含有率が上がり、食味低下の要因となるため、選別は１.８mm以上の網目を使用し、粒張り、食味のよい「おいしいお米」を出荷しましょう。

※ＪＡにより受ける米の水分値が別に定まっていますので、事前に確認しましょう。

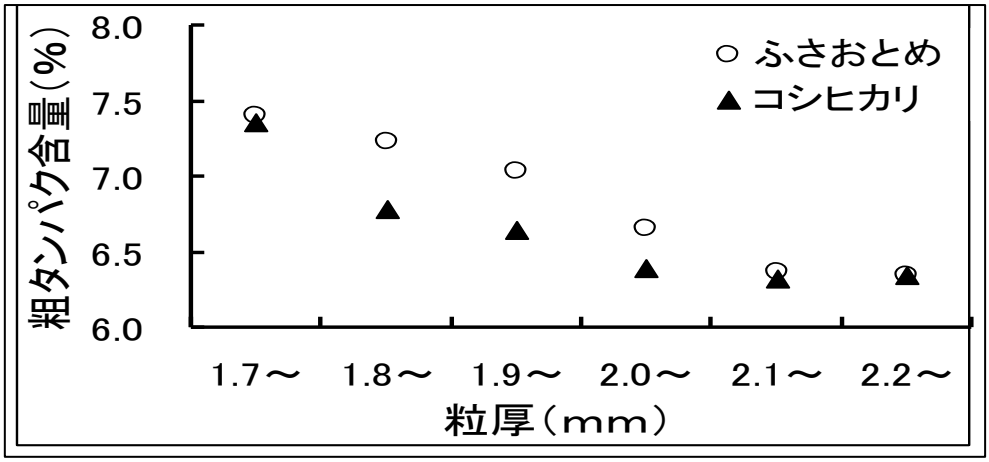


図２　粒厚と粗タンパク含有の関係

※　本資料の無断使用・複写・転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

4. 生産履歴記帳について

生産履歴簿は皆さんが出荷するお米が、どんな品種で、どんな管理をして、どんな資材を使っているかを確認し、適切な管理で栽培したことを証明するためにあります。

出荷にあたっては記入漏れ・記入間違いが無いかもう一度生産履歴簿を確認し、JA へ提出しましょう。

提出前のチェック項目！

- □①JA 名・氏名の記入漏れ、押印漏れはありませんか？
- □②作付圃場の地番・面積、合計面積に記入漏れはありませんか？
- □③出穂期を確認して記入しましたか？
- □④収穫予定日を記入しましたか？
- □⑤選別網のサイズを確認しましたか？
- □⑥肥料・農薬の資材名はきちんと記入しましたか？

  ※使用量は10a 当たりで記入！

- □⑦JA 担当者に中間確認と最終確認をしてもらいましたか？

※　本資料の無断使用・複写・転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

営農情報　　令和８年８月

Ⅱ. 園芸野菜　病害虫防除情報

ＪＡ全農ちば　営農支援課

1. はじめに

気象庁によると８月も平年より高い気温が続く予報となっています。そのため、害虫の発生には特に注意をしましょう。また、一般的に高温時や作物が弱っている時は薬害のリスクが高まるため、薬剤防除は早朝か夕方の涼しい時間帯に行いましょう。

2. ネギ

(1) シロイチモジヨトウ　　＊本年の多発生に注意！

７月１５日に千葉県から発表された病害虫発生予報では、シロイチモジヨトウの発生が「多」となっています。卵を卵塊で産みつけ、ふ化した幼虫は集団で群生して葉の内側から食害をします。幼虫の体色は淡緑色で側面に白線があり、中齢以降は黒褐色になります。以下の剤は特に効果が高いですが、浸透移行性がないため薬剤がしっかりかかるような散布を心がけましょう。また、必ず同じ系統の薬剤を連続で散布しないように心がけましょう。

【シロイチモジヨトウ　幼虫】

【シロイチモジヨトウ成虫】

○ネギ　シロイチモジヨトウ防除薬剤

IRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
５	ディアナＳＣ	2500～5000 倍	収穫前日	2 回以内
６	アニキ乳剤	1000～2000 倍	収穫 3 日前	3 回以内
30	グレーシア乳剤	2000～3000 倍	収穫 7 日前	2 回以内
	ブロフレアＳＣ	2000～4000 倍	収穫前日	3 回以内
UN	プレオフロアブル	1000 倍	収穫 3 日前	4 回以内

※　本資料の無断使用･複写･転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

（２）白絹病

【白絹病　病状】

白絹病は高温（30℃程度）と多湿により発生しやすい病害です。地際～地下部の軟白部に白いカビや菌核（白い粒）が発生します。圃場の排水対策を行い、土壌の過湿状態に注意しましょう。発生後の対策は困難ですので、土寄せを行う時にあわせて予防的防除を実施しましょう。

〇ネギ　白絹病　防除薬剤

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
7	モンカット粒剤	4～6kg/10a	土寄せ時・収穫 30 日前	４回以内	予防
	モンカットフロアブル 40	2000 倍			
	アフェットフロアブル	2000 倍	収穫前日	２回以内	予防
29	フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時・収穫 21 日前	２回以内	予防
14	リゾレックス粉剤	20～30kg/10a	土寄せ前・収穫 14 日前	３回以内	予防
11+4	ユニフォーム粒剤	9kg/10a	土寄せ時・収穫 45 日前	１回	予防・治療
11	メジャーフロアブル	2000 倍	収穫前日	３回以内	予防・治療

（３）軟腐病

【軟腐病　病状】

軟腐病も白絹病と同様に高温（30～35℃）で発生しやすい病害です。地上部の生育不良や萎れから始まり、株元や軟白部が軟化腐敗し、腐敗臭が発生することが特徴です。細菌病のため効果的な薬剤が限られます。土壌伝染する病害ですので、株元にもかかるよう散布しましょう。

〇ネギ　軟腐病　防除薬剤

FRAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数※	備考
31	スターナ水和剤	2000 倍	収穫 7 日前	3 回以内※	予防･治療
31+24	カセット水和剤（スターナ＋カスミン）	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内※	予防･治療
U18	バリダシン液剤5	500 倍	収穫前日	2 回以内	予防･治療
P2	オリゼメート粒剤	6kg/10a	土寄せ時･収穫 30 日前	2 回以内	予防

※スターナ・カセット　は合わせて３回以内（共通成分：オキソリニック酸）

※　本資料の無断使用･複写･転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

３．ニンジン　一年生雑草防除

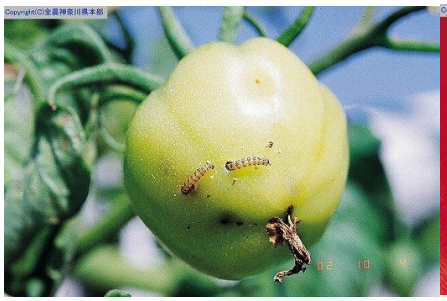
土壌に処理する除草剤は成分が水により土壌表面に広がることで、出芽してくる雑草を枯らします。土壌が乾燥していると成分が広がらず効果が発揮されないので、適度に土壌水分がある時に使用しましょう。乳剤を散布する場合は水量 100ℓ/10a を基本とし、土壌の乾燥状態に合わせ、登録の範囲で調整しましょう。

〇ニンジン　除草剤

対象雑草	薬剤名	使用量	使用時期	使用回数	散布量
一年生雑草	ゴーゴーサン乳剤	200～400ml/10a	播種後出芽前	１回	70～150ℓ
	ゴーゴーサン細粒剤 F	4～5kg/10a	播種後出芽前		－
	クレマート乳剤	200～400ml/10a	播種後発芽前	１回	100～150ℓ
	クレマート U 粒剤	4～6kg/10a	播種後発芽前		－
	ロロックス	100～200g/10a	播種直後	１回	70～150ℓ

4. トマト

（１）　オオタバコガ



【オオタバコガ　幼虫】

【オオタバコガ　成虫】

７月１５日に千葉県から発表された病害虫発生予報では、オオタバコガの発生が「やや多」となっています。オオタバコガはヨトウムシと異なり、一卵ずつ点々と産卵するため、初期被害も点々としています。中齢幼虫以降になると結球内部に潜り込むため、被害は極めて大きくなります。レタス、アブラナ科、ウリ科、ナス科、その他多くの野菜、花卉類を食害するため、被害が大きくなる前に早めの防除を実施しましょう。

〇トマト　オオタバコガ　防除薬剤

IRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
5	ディアナ SC	2500～5000 倍	収穫前日	2 回以内
6	アファーム乳剤	2000 倍	収穫前日	5 回以内
28	ベネビア OD	2000～4000 倍	収穫前日	3 回以内
30	グレーシア乳剤	2000 倍	収穫前日	2 回以内

※　本資料の無断使用･複写･転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

5. ダイコン（キスジノミハムシ・ハイマダラノメイガ）

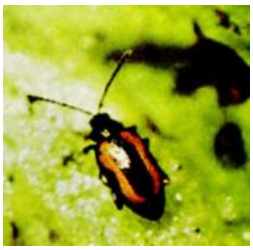
いずれの害虫も子葉展開時から発生し始めますので、早めの防除を実施しましょう。

（1）キスジノミハムシ

早播き（8月中旬～下旬）では被害が多く見られます。

成虫は体長数ミリで、食害痕として子葉に小さい穴が残ります。

根部の被害は土壌中に潜り込んだ幼虫が原因です。



【キスジミノハムシ成虫】

【食害痕】

（2）ハイマダラノメイガ（シンクイムシ）

成虫は体長 1～2ｃｍくらいの茶褐色の蛾で、葉裏に産卵します。幼虫は生長点を食害するため欠株の原因となります。

本葉 1～2 枚頃までに防除を行いましょう。

【ハイマダラノメイガ　幼虫】

○ダイコン　キスジノミハムシ・ハイマダラノメイガ　防除薬剤

対象害虫	IRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
キスジノミハムシ	4A	スタークル粒剤	9～12kg/10a	播種時	1 回	全面土壌混和
	3A	フォース粒剤	6～9kg/10a	播種時	1 回	全面土壌混和
	28	ベネビアＯＤ	2000 倍	収穫前日	3 回以内	ﾊｲﾏﾀﾞﾗﾉﾒｲｶﾞにも登録
	30	ブロフレア SC	2000～4000 倍	収穫前日	3 回以内	
		グレーシア乳剤	2000～3000 倍	収穫 7 日前	2 回以内	
ﾊｲﾏﾀﾞﾗﾉﾒｲｶﾞ	28	プレバソンフロアブル 5	2000 倍	収穫前日	3 回以内	

※ 本資料の無断使用･複写･転載を禁じます JA全農ちば 営農支援課

Ⅲ. 安全な農作物生産の取り組みについて

～農作業事故防止～

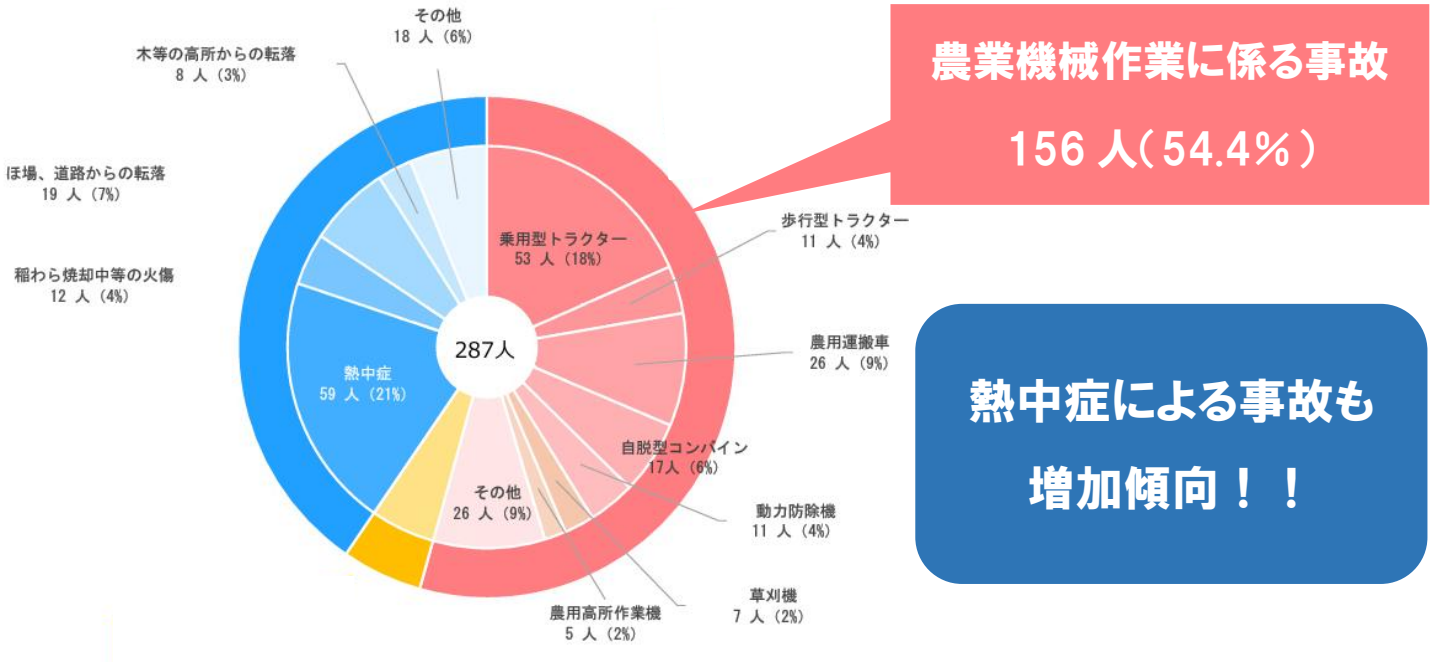
ＪＡ全農ちば　営農支援課

1. 農作業事故の現状

農林水産省では、農作業死傷事故の調査を行っています。令和７年度の農作業事故死傷者数は 393 人であり、前年より 39 件程度増加しています。例年と同様、４～１０月の農繁期に多くの事故報告があり、今後もこれらの時期の事故に更に注意していく必要があります。

「いつも大丈夫だから問題ない」「ちょっとだけだから…」が大きな事故を引き起こしかねません。まずは、ワンチェック・ワンアクションで農作業安全を心がけましょう。

【要因別の農作業死亡事故発生状況（令和６年）】



農林水産省「農作業安全研修資料」より抜粋

2. 農作業事故の防止

（１）作業中は常に注意しましょう！
作業の終盤や疲れが溜まった際、ふと集中力が切れると事故が起こりやすくなります。
特に高所での作業時等は、最後まで気を抜かないようにしましょう。

（２）作業中のトラブル時は、必ずエンジンを止めて確認しましょう！
少しの確認をするときでも、必ずエンジンを止めて行いましょう。

（３）自身の体に合った服装で作業しましょう！
機械に巻き込まれる原因にもなります。袖のボタンなどもしっかり留めましょう。

（４）２人以上での作業・もしくは携帯電話を持ち歩きましょう！
事故が起きてしまった際に、すぐに助けを呼べる体制で作業しましょう。

※　本資料の無断使用･複写･転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課

営農情報　　令和８年８月

安全な農作物生産の取り組みについて

～熱中症対策について～

気象庁の発表によると関東甲信地方では７月２０日に梅雨明けとなり、今後もしばらく厳しい暑さが続くと予想されております。最高気温が３５度以上の猛暑日となる場所も相次いでおりますので、下記資料を参考にして農作業や栽培管理における高温時の対策を講じましょう。

１．熱中症に注意

農作業は可能な限り高温の時間帯を避け、マスクを外すなど熱中症対策を講じましょう。

（１） 熱中症対策

ア．こまめに水分・塩分補給をしましょう

汗をかくと体内の「塩分」などの「ミネラル」も放出されます。スポーツドリンクのように「塩分」と「糖分」を一緒に摂ると体内への塩分吸収が良くなります。高齢者はのどの渇きや気温の上昇を感じづらく脱水しやすいため、こまめな水分・塩分補給が必要です。

イ．こまめに休憩を取りましょう

日陰等の涼しい場所で休憩し、作業着を緩め、手足を露出して体温を下げましょう。

ウ．２人以上で作業、もしくは携帯電話等ですぐに助けを呼べる体制をつくりましょう

熱中症で倒れてしまった場合、処置が遅れると死亡事故に繋がるリスクが高まります。緊急事態にすぐに気づいてもらう環境づくりが大切です。

エ．暑さ指数もチェックしましょう

環境省から暑さの厳しさを示す指標が出ています。気温とともに参考にしましょう。

環境省：熱中症予防情報サイト：https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

（２） 応急処置について

ア．水分補給をしましょう！

経口補水液も有効です。水 1L に対して砂糖 40g、塩 3g で作れます。

イ．体温を下げましょう！

首筋、わきの下、脚の付け根などを冷やすとより効果的です。

ウ．安静にして十分な休憩を取りましょう！

エ．救急搬送をしましょう！

自力で水が飲めない場合や、意識が無い場合には１１９番で救急車を呼びましょう！

※　本資料の無断使用･複写･転載を禁じます　JA全農ちば　営農支援課